

野木町

教委だより



第2号

令和3年10月

GIGA スクール構想について

教育長 菊地良夫

Society 5.0時代の到来を迎え、今や仕事や家庭など、社会のあらゆる場所でICTの活用が日常のものとなっています。今後、急激に変化する時代を生きる子どもたちにとっては、パソコンやタブレットは鉛筆やノートと並びマストアイテムとなります。これからの社会を生き抜く力を育み、子どもたちの可能性を広げる場所である学校だけが時代に取り残され、世界からも遅れたままではられません。

1人1台端末の環境は、もはや令和の時代における学校の「スタンダード」であり、特別なことではありません。今まで蓄積してきた日本の高度な教育実践とAbtとのハイブリッド化による指導をすることで、これからの学校教育は劇的に変わってまいります。

この新たな教育の技術革新は、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない個別最適な学びや創造性を育む学びに寄与するものであり、特別な支援が必要な子どもの可能性も大きく広げるものです。

このような内容や目的から文部科学省では「GIGAスクール構想」と称し、児童生徒の1人1台端末等のICT環境を整備することとしました。

「GIGA」という言葉は「Global and Innovation Gateway for All」（グローバル アンド イノベーション ゲイトウェー フォー オール）の略語で、「全ての児童生徒のための世界につながる革新的な扉」を意味します。

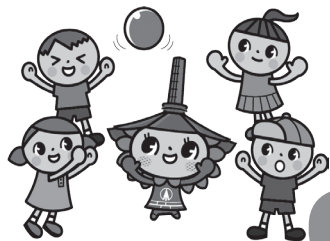
野木町でも、積極的に1人1台端末等を活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させた「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組んでまいります。また、従来なかなか伸ばすことのできなかつた情報活用能力の育成や他の学校・地域や海外との交流など今までできなかった「学びの教室の拡張」を進め、学習意欲や興味関心を高めることにつなげてまいります。更には、必要に応じて家庭など学校外での学びにも活用してまいります。

ただし、留意すべきことは、全ての教育活動には児童生徒に育てたい資質・能力があることをふまえ、ICTを利活用することを教育活動の目的としないようにすることです。この点は先生方へ指導してまいりたいと考えております。

その他の留意点についても再確認し、ICTの利活用がより一層教育効果を高められるよう、先生方の研修を行ってまいります。

野木町教育委員会では平成29年度よりタブレットを各学校へ1クラス分配置し、今までも利活用の研修や実践に取り組んでまいりました。今後も、これまでの実践事例をもとにより一層充実した研修会を設け、先生方に利活用の研究をしていただくよう努めてまいります。

尚、保護者の皆様には、学校より説明のあるタブレット使用の約束事へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



教育相談について～一人ひとりのニーズにあった相談支援～

野木町では、乳幼児期の早期から、すべてのお子さんの心身の発達について相談を行っています。これは、就学に向けてお子さん一人ひとりのニーズにあった教育が受けられるよう、保護者や関係機関が連携して、支援の体制を整えていくことが必要となるためです。

成長のスピードや、成長の仕方は一人一人異なります。ことばが遅い、こだわりが強い、落ち着きがないなど、それぞれのお子さんの特徴を踏まえ、その子に合った接し方をしたり、環境を整えてあげたりすることで、就学への不安の解消につながります。

また、就学後も臨床心理士やスクールカウンセラーが定期的に学校に訪問し、お子さんの発達状況を確認するなど、専門的・総合的に乳幼児期からの切れ目ない支援を行っています。

お子さんの学ぶ場を整えることで、本来持っている力を引き出すことが可能となります。お子さんの将来のために、一緒に考えていきましょう。

気になることがありましたら、ひとりで悩まずに、学校や教育委員会(☎(57)4138)にお気軽にご相談ください。

「野木町読書活動推進計画」に基づく 読書のまちづくり推進について



令和3年3月、全町民の読書活動を推進する具体的な指針となる「野木町読書活動推進計画」が策定されました。

本計画は、子どもから大人までそれぞれのライフステージにおいて、いつでも、どこでも、だれもが等しく読書に親しむことができるよう、読書の環境づくりに取り組むものであります。

令和3年度は本計画の1年目であり、とても大切な年であると思っております。

町立図書館では、本計画に基づく取り組みとして、令和3年10月より図書館入口に図書館デジタルサイネージを設置いたします。

図書館デジタルサイネージとは、新着図書やおすすめ本、貸出ランキング、図書館で開催されるイベントの情報等、図書館の最新情報をディスプレイに表示するものであり、来館者に必要な情報をわかりやすく提供することにより、町民ニーズに応えること、また、図書館サービスや広報活動の充実に繋がるものと考えております。

今後も、町立図書館は、読書の意義や楽しさをより多くの町民に知っていただけるよう、本計画に基づく様々な施策に取り組み、読書のまちづくりを推進してまいりますので、ご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。